



令和5年9月21日

報道関係 各位

名古屋市立大学教育研究部教務企画室

担当：南部・上利

電話：052-872-5801

高校生が大学生とともに学び、単位を取得 名古屋市立大学 「高大連携授業」の実施について（取材のお願い）

本学では、意欲のある高校生に対し、多様な「学び」の機会を提供し、本学の教育・研究に触れ、理解と関心を深めていただくことを目的に、高校生が本学学生と一緒に大学の通常授業を履修する「高大連携授業」を開講いたします。全15回の講義を受講した後、試験に合格した際には大学の単位として認定しております。

今年度は2科目の合計で定員を超える応募がありました。この取り組みを広く知っていただきたく、下記の通り初回の講義を実施しますので、是非ご取材いただきますようお願いいたします。

記

- 1 開講期間**：令和5年9月29日（金）5限（16:20～17:50）
- 2 開講科目**：教養教育科目のうち以下2科目
 - （1）バイオサイエンス入門（高校生：11名参加）
総合生命理学部 湯川泰 教授、木村幸太郎 教授、田上英明 准教授
 - （2）心理学入門（高校生：22名参加）
人文社会学部 久保田健市 教授
- 3 科目概要**：別紙のとおり
- 4 場 所**：名古屋市立大学滝子（山の畑）キャンパス2号館
 - （1）4階405教室：バイオサイエンス入門
 - （2）4階404教室：心理学入門
- 5 取材申込**：別添「取材申込書」をファックスにてお送りください。
※9月27日（水）までにご連絡をお願いします。

名古屋市立大学 高大連携授業

令和5年度
後期

高校生

科目等履修生の募集

高校生のみなさん、名古屋市立大学の授業を履修してみませんか？

名古屋市立大学では、高校生が本学学生と一緒に大学の通常の授業を履修できる「高大連携授業」を開講しています。「高大連携授業」は、意欲のある高校生に対し、多様な「学び」の機会を提供し、本学の教育研究に触れ、理解と関心を深めていただくことを目的としています。

今年度は、全学部の大学1年生を対象とした教養教育のうち、2科目を開講します。科目等履修生としてこの科目を受講し、試験に合格した場合、大学の単位を修得することができます。

バイオサイエンス入門

[総合生命理学部]

湯川泰教授 木村幸太郎教授 田上英明准教授

生涯にわたって日常生活とバイオサイエンスとの関係に興味を持ち、科学的に正しい判断力を培っていただけることを目標とします。

社会の様々な場面で、自らの活路を見出す思考基盤として、最新の分子生物学やバイオテクノロジーの基本的な内容と環境に対する生体の応答や、細胞から組織、個体へと高次生命システムの構築する要素などについて身近な例から学びます。

募集定員：15名

心理学入門

[人文社会学部]

久保田健市教授

この授業では、人間の「こころ」の働き（認知・情動・行動など）について理解を深めることを目標とします。特に、「こころ」と身体（主に中枢神経系）、「こころ」と環境・社会的文脈の関係について理解を深めていきます。そして、自分の人間観・社会観を相対化し幅広い人間観・社会観を少しずつつくりあげるきっかけを提供することも、この授業のねらいとなっています。

募集定員：5名

※各講義のシラバス(授業の目的・目標、計画、概要等)は、「名古屋市立大学シラバス公開システム」でご覧いただけます。

URL: <https://www.nagoya-cu.ac.jp/education/guide/syllabus/index.html>



開講時期 | 9月29日～翌年1月26日 金曜5限 (16:20～17:50) 全15回+試験

※講師の都合や気象・交通状況等により休講となった場合、補講を行うことがあります。休講・補講および授業形式については、各高校を通じて連絡いたします。

場 所 | 名古屋市立大学 滝子キャンパス (名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1)

受 講 料 | 1科目3,000円

応募方法 | 受講生の募集は各高校で行います。(本学への申込:7月28日(金)〆切)

本学の選考により受講者を決定し、受講の可否は高校を通じて連絡します。

お問い合わせは、各高校を経由して下記までご連絡ください。

名古屋市立大学 教務企画室

TEL
Email

(052) 872-5803

kyoumu_kikaku@sec.nagoya-cu.ac.jp